

# わくわく国際交流

深川国際交流協会 広報誌 Vol.29 2017.3

## 活発だった2016年

深川国際交流協会 会長 小瀧 聡

例年以上に活性化した1年間でした。4、5年前から当協会が取り組んでいる各活動を見直し、次に向けての改善点を提案して、取り組むように心がけてきました。その成果が表れてきたように感じています。協会が主催するイベントへの参加者が増え、活動の中身が充実してきました。インターナショナルデー、青少年カナダ交流訪問団報告会、文化交流パーティーなどの参加者から高い評価を頂きました。これに奢ることなく改善を続けたいと思います。

さらに今年は、姉妹都市アボツフォードから公式訪問団が来市しました。この受け入れにも協会は積極的にかかわることとなりました。会員の多くの方が、通訳や案内役で活躍してくれました。

そうしたことの成果でしょう。新しく協会に入会して活動に加わってくれる方が増えてきました。とても嬉しいことです。誰でも気軽に参加できる協会でありたいと願っております。

さらに、2017年3月に入り、アボツフォードで深川市からの中学生、高校生の受け入れの責任者をしているサンドラ・ホープ先生が、深川市に約10日間訪問することになりました。市内の高校、中学の協力を得て、英語授業を行い、交流を深めることができました。まさに草の根の交流でした。

悲しい知らせも届きました。長年アボツフォード市長を務めていたジョージョ・ファーガソン氏が3月8日ご自宅で永眠されました。91歳でした。深川にも3度訪問され、両市の交流発展に尽力されました。ご冥福をお祈りいたします。

2017年度がさらなる発展の1年となることを期待しております。

## 深川国際交流協会総会

2016.4.25 (月)

プラザホテル板倉にて深川国際交流協会総会を開催しました。総会では、2015年度事業報告および決算報告、2015年度監査報告がされ、2016年度事業計画および予算が提案され承認されました。

また、総会後には空港で勤務される杉山竜飛さんにスピーチしていただきました。



## 2016 International Day -インターナショナルデー - 2016.6.8 (水)

市内の小中高校生が、市内や近郊に住む外国人との交流を図ることをねらいとして「2016 インターナショナルデー」を開催しました。

当日は、市内および近郊からの7人のALT、深川第一病院の介護福祉士研修生4人、拓殖大学北海道短期大学の留学生11人と日本人学生3人の協力を頂きました。

参加者の小中高校生や一般の方、「2016 青少年カナダ訪問団員」そしてスタッフなど総勢84人で開催することができました。

外国からのゲストと交流することを狙い、予めテーブルごとのメンバーを分けて行いました。自作の名札を皆さんが付けているので交流は簡単です。会長の挨拶後、早速テーブルごとのチーム対抗ゲーム大会を始めました。

ALTによるゲームは英語での説明で行います。2つのゲームで大いに盛り上がりました。

チームカナダ(2016にカナダを訪問する中学生)のゲームは、パソコンを駆使して、順に現れる有名人の顔の部分からその人が誰なのかを答えるゲームでした。若い参加者のパワーに驚き、感動し、盛り上がりました。



Program	
17:00	ALT・介護福祉士研修生・留学生の紹介
17:10	ALTのゲーム *Musical Chairs *Human Knot
17:40	Team Canadaのゲーム *Who are they?
18:00	Break time
18:25	拓殖大学北海道短期大学留学生のゲーム
18:50	表彰・閉会式



▲ALTによるゲーム「Musical Chairs」

拓大留学生のゲームは、中国に関する中国語のゲームでした。新しい表現方法を知り大いに盛り上がりました。

楽しい時間を終えて、もっともっと小中高校生の参加者が増えて、楽しい時間を共有したいと今年も考えました。

【国際理解部会 部会長 宮川 央子】

## 英語であそぼう

2016.6.25 (土)

これからの青少年カナダ交流訪問団の育成・事前体験として、小学5・6年生を対象とした「英語で遊ぼう」が6月25日に中央公民館で開催されました。今回で3回目となりますが、小学生6人、ALT4人、フィリピン介護福祉研修生3人、青少年カナダ交流訪問団3人と関係者を含め、総勢25人の参加で行われました。



英語でそれぞれ自己紹介をした後、青少年カナダ交流訪問団がリーダーとなり4つのグループに分かれ、調理室に移動し、ALTのケビンの進行で料理を作りました。今回はカナダの家庭的なお菓子「コーンフレーククリスピー」とお手軽な「オープンサンドウィッチ」でしたが、それぞれのグループでマッシュマロを湯せんしたり、野菜を切ったりと作業を分担して調理し、中には慣れた手つきの

子供もいたりで感心しました。出来上がった料理をみんなで食べた後片付けをして、体育館に移動して休憩をとった後、グループ対抗のメダル争奪ゲーム大会をしました。

今回のゲームは2種類のジャンケンゲームとボールを使ったチーム戦をしました。「進化形ジャンケン」では、ジャンケンで勝つごとに卵からヒヨコ、熊、恐竜へと次々進化していくゲームで最後に神になった人が勝利。何回も「ロック、ペーパー、シザーズ、1・2・3」を繰り返したので、参加者全員が覚えたと思います。



チーム戦の「番号フットボール」ではボールを中央にし、2つのチームが対局に並び、ケビンの「1、6」「2、3、6」の指示でチームの呼ばれた番号の人だけが飛び出し、ボールを自分たちのゴールまでパスすると得点になるゲームで、白熱したチーム戦が繰り広げられました。ゲーム大会終了後、結果発表と表彰式となりメダルと景品を渡し閉会となりました。

今回の「英語であそぼう」でもいくつかの反省点はありましたが、体験を通じて肌で学べる英語というのはなかなかない事業だと思います。今回の事を踏まえ、次回またより良い形でこの事業が行えればと考えています。

【派遣・受入部会 副部会長 北本 清貴】

## 第 18 回 青少年カナダ交流訪問団派遣

2016.7.25～8.9

7月25日から8月9日までの日程で、青少年カナダ交流訪問団を青少年海外派遣事業としてカナダ・アボツフォード市に派遣しました。訪問団のカナダでの感想など詳細については、「青少年カナダ交流訪問団報告書」に掲載しています。

※活動の一部を深川市 HP や当協会 HP にも掲載しています。

日程	主な研修内容
7.25	バンクーバー国際空港へ
7.26	英語授業、ウェルカムランチ
7.27	英語授業、市役所訪問
7.28	英語授業、ホワイトロック散策
7.29	ヴィクトリア視察
8.2	英語授業、柔道クラブ訪問
8.3	グランビルアイランドなど散策
8.4	英語授業、カルタスレイク
8.5	英語授業、送別会
8.8	帰国
8.9	深川到着



### ▲写真左から

大瀧 恵理さん(一已中学校2年)リーダー  
十 心さん(一已中学校1年)  
ヘンリー・ブラウン アボツフォード市長  
高橋 優一朗さん(深川中学校1年)サブリーダー  
田尾 真之介さん(深川中学校1年)  
加納 教孝さん(団長・引率)

## 青少年カナダ交流訪問団報告会

2016.10.22 (土)



青少年カナダ交流訪問団に参加した中学生4人(当日は体調不良のため3人による発表)の報告会を開催しました。

「国際文化交流パーティー」との合同で、10月22日プラザホテル板倉で開催し、協会会員や団員の保護者、学校関係者など約80人が出席しました。

報告会では、アボツフォード市滞在中の写真をスクリーンに写しながら、団員が研修での出来事や感想を発表し、引率者からは自身が感じたカナダと日本の違いなどについて報告されました。

また、事前研修で作成し、深川市やアボツフォード市のみなさんからのメッセージが書かれた「団旗」を披露し、リーダーを務めた大瀧さんからお礼の言葉を会場のみなさんに伝えて報告会は終了しました。

※青少年カナダ交流訪問団のカナダでの感想については、「青少年カナダ交流訪問団報告書」に掲載されています。一部の内容については、深川市 HP や当協会 HP にも掲載されています。



## 国際文化交流パーティー

2016.10.22 (土)

10月22日(土)に、市内および近郊に住む外国人との交流を図り、更に深川国際交流協会を広く市民のみなさんにPRすることをねらいとした「国際文化交流パーティー」を開催しました。

昨年の反省から、アトラクションを厳選して参加者同士の交流に配慮することとしました。そこで中学生のカナダ訪問団の発表後のアトラクション出演者にも若い力を、との思いから「小学生によるお琴と三味線の演奏」を計画しました。また今年も深川第一病院などで研修を積んでいるフィリピンからの若者による「バンブーダンス」を紹介して頂きました。

当日は、カナダ交流訪問団(カナダ組)の報告会が終了し、buffet形式の昼食が供されました。同時に「お琴の演奏」「三味線の演奏」が行われ、参加の皆さんはそれぞれに楽しんでいました。市内に素晴らしい演奏を披露する小学生がいたことに皆さん驚き、そして感動しました。

国際文化交流パーティー恒例の「国際交流じゃんけん大会」では、ALTによる英語、拓殖大学北海道短期大学の留学生による中国語等のじゃんけんを楽しみました。大きな声を出して参加者全員で楽しみました。



今年は約80人の参加がありました。国際交流協会を市民のみなさんに知っていただく事業として、今後も内容を工夫しながら開催していくことを考えております。また来年に期待してください。

【国際理解部会 部会長 宮川 央子】

## 公式訪問団歓迎夕食会

2016.9.3 (土)

Program	
16:00	受付
16:30	開会 歓迎のあいさつ 記念品贈呈 訪問団代表あいさつ
17:00	アトラクション「イルム太鼓」
17:30	アトラクション「餅つき」
18:20	お開き

8月31日から9月6日までの7日間、深川市の姉妹都市カナダ・アボツフォード市からヘンリー・ブラウン市長をはじめとする7人の公式訪問団が深川市を訪問しました。

当協会では、9月3日(土)にアグリ工房まあぶバーベキューハウスで、アボツフォード市公式訪問団交流夕食会を開催し、約50人が参加しました。訪問団のみなさんは、青少年カナダ交流訪問団との再会やバーベキュー

を楽しんだ他、アトラクションのイルム太鼓の演奏や餅つきで日本の伝統文化に触れることができ大変喜んでいました。



## 賛助会員のご紹介

当協会を支援していただいて賛助会員の中から、掲載のご了承をいただいた会員を五十音順にご紹介します(当協会ホームページでも掲載しています)。

掲載をご希望される賛助会員の方はご連絡ください。

医療法人アンリー・デュナン会	協立測量設計株式会社
(株)倉本道新販売店	(株)しまの
神竜土地改良区	多度志土地改良区
寺岡工務株式会社	中澤歯科整形外科医院
廣野スポーツ(ヒロノ(株))	深川市役所
深川青年会議所	深川土地改良区

## Welcome to Fukagawa, Mrs.Snadra VanHove!! 2017.3.9~18

3月9日から18日までの10日間、アボツフォード市よりサンドラ先生が深川を訪れました。

2008年より、青少年カナダ交流訪問団の担当教師として深川の生徒たちがお世話になっています。この度、ブリティッシュコロンビア州の奨励金を得て先住民族のクラスの最新カリキュラムを深川の学生に教えに来てくださいました。

ウェルカムパーティーでは、「長年イメージしてきた深川に、ついに来ることができました。」と夢が叶った喜びを伝え、そして深川のまちの情報をたくさん得て、アボツフォード市の学生に深川の良さを伝え、姉妹都市間のより盛んな生徒交流につなげたいと熱い想いを語ってくださいました。



授業では、一已小中学校、深川中学校、深川西高を訪問し、先住民族が pictgraph (象形文字) を使い口頭で話を伝えていくことを実際のクラスで再現して教えてくださいました。どの学校でもたくさんの立派な石に興味津々で、これから何が始まるのだろうとワクワク感満載のとてもエキサイティングなクラスでした。サンドラ先生はアボツフォード市で現役の教師であり、その手腕を十分に発揮され、最後の深川中学校ではオリジナル pictgraph の作成にまで発展していきました。



生徒にとっては、「自分の物語を伝える」という貴重な経験ができました。今後も多くの深川市の学生が、アボツフォード市に訪問してサンドラ先生と再会できることを期待しています。

サンドラ先生は4家庭にホームステイし、茶道体験、そば打ち体験、圓覚寺訪問を通して多くの深川市民と触れ合いました。「深川の人はとても親切で温かい」とサンドラ先生は感動し、10日間の滞在を終えアボツフォードへの帰路につきました。

今回の訪問がアボツフォード市と深川市のより深い交流に発展することになるでしょう。

【派遣・受入部会 定岡 統美】



## フィリピン介護福祉士候補生日本語授業

2016.4～3

深川国際交流協会が市内の社会福祉法人アンリー・デュナン会で研修しているフィリピン人の日本語教育に協力して4年が経過しました。先日、うれしい知らせが届きました。最初に来日した3人全員が無事国家試験に合格しました。合格率100%です。全国平均合格率が55%ですから、快挙です。フィリピン研修生の努力もさることながら、法人が積極的に学習の時間を設け指導してきたことの成果です。



国際交流協会としては、このフィリピン人青年たちが、地域の人達と交流を深め、日本人社会に溶け込んでいただくことを願い、ことあるごとに我々の活動に参加を促してきました。明るく元気に仕事に励んでいる彼らの姿を見て、これからも、この地で活躍

していただきたいと願っております。



▲昨年12月に来市された4人。左からグレンダさん、バヨラさん、ブランチさん、ジョンさん

現在は、毎週火曜日の午後3時30分から90分間の授業を初級と中級の2クラス体制で行っております。講師は協会員が中心ですが、外部講師にもお手伝いいただいております。日本語の基礎を一緒に勉強するような授業を行っております。フィリ

ピン人研修生のやる気とユーモアを楽しみながら授業を行っています。どなたか協力いただける方がおられましたら是非協会の方に申し出てください。

【会長 小瀧 聡】

### 深川国際交流協会とは

当協会では、市民のみなさんがさまざまな外国への関心と理解を深めるきっかけ作りをしています。

青少年カナダ交流訪問団派遣、インターナショナルデー、英語で遊ぼう、青少年カナダ交流訪問団報告会&国際文化交流パーティーなどを毎年開催。

「広報ふかがわ」や協会ホームページでお知らせしますのでみなさんぜひお越しください。お待ちしております♪

【協会HP】 <http://www.fukakoku.sakura.ne.jp/>  
【事務局】 深川市役所 企画総務部 企画財政課 企画係内  
TEL 0164-26-2246  
E-mail f-kokusai@fukakoku.sakura.ne.jp



深川国際交流協会  
シンボルマーク